

なぜゲームのガチャに課金するのか

田中 翔真

ゲームのガチャへの課金においてはその額に個人差があり、社会問題や課金をめぐるトラブルになるほど課金額が大きいことも多い。先行研究では心理的要因に着目したものがほとんどである。したがって課金行動に影響を与える社会学的要因を調査し、課金への価値観の違いなどから課金をする動機や社会学的傾向と課金理由の関係性を明らかにする。

本研究では、各個人の状況や心情を深く探ることが重要だと考えたため、質的調査により課金に至るエピソードなどを調査した。調査対象者は一般に社会人よりも収入に限りがある大学生で、8名である。

インタビューで出た発言から、社会学的傾向と課金理由の関係性について以下の①②③3つの視点に着目する。

①**ガチャとギャンブルでの優先順位の違い**：ガチャの優先順位が高い人は1名で、見返りとして必ずゲーム内のキャラを得られるためガチャに課金していた。ギャンブルの優先順位が高い人は4名で、キャラが欲しいという理由だけで仕方なくガチャに課金する人、無課金では回数が限られるガチャで「出るか出ないか」の運要素を楽しむためにガチャに課金する人、親の十分な仕送りによって課金へのハードルが下がっているためガチャに課金する人、ギャンブルとは違い感情的な欲求を満たすためにガチャに課金する人がいた。過去のギャンブル経験によってガチャに課金しない人は2名で、後悔を味わいたくないためガチャに課金しない人、後先を考えて行動しているためガチャに課金しない人がいた。

②**課金についての恋人に対する行動の違い**：恋人に課金を隠す人は3名で、3名とももしも課金を知られ、やめると言われた場合に、大事な趣味やコミュニティが奪われることにつながるため課金を隠していた。恋人に課金をやめると言われてやめることができる人は1名で、課金の優先順位が低く、やめたいという気持ちがあるためやめられると考えている。恋人の影響があっても課金行動が変わらない人は2名で、のめり込む課金をしていない人、ガチャやギャンブルという運要素を感じられるものが趣味でやめられない領域にいると思われる人がいた。これら2名は、課金を「自分の自由」と捉えていた。

③**ゲーム以外のフリーミアムとゲームのガチャへの課金の関係性**：ゲーム以外のフリーミアムを採用しているコンテンツに惹かれている人は2名で、フリーミアムの課金形態が一度に少額であるのと同じようにガチャへの一度の課金額も少額にする傾向が見られた。

なぜガチャに課金するかを検討する目的で行われた本研究において、ギャンブルよりガチャの優先順位が低い人が多くその全員がガチャへの課金を継続していた。継続理由として上記のような社会学的要因があると考えられる。ガチャへの課金の優先順位を下げていてもその分をギャンブルなど他の娯楽に費やしている人が多いと分かり、ガチャ的な要素がギャンブルによって代替されている可能性が強く示唆された。(指導教員 後藤 嘉宏)